

赤色クロロフィルカタボライト還元酵素

Cat. No. EXWM-1393

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素は、より高等な植物における葉の老化と果実の熟成中に発生するクロロフィルの分解に関与しています。この反応には、ペントースリン酸経路を通じて生成されるか、光合成系IIの作用によって生成される還元型フェレドキシンが必要です。この反応は、赤色クロロフィルカタボライトがEC 1.14.15.17、フェオフィorbide a酸化酵素にまだ結合している間に行われます。酵素の供給源として使用される植物種に応じて、一次蛍光クロロフィルカタボライト (pFCC) の2つの可能なC-1エピマーのうちの1つ、pFCC-1またはpFCC-2が通常形成され、同じ科内のすべての属または種が同じ異性体を生成します。修飾と輸出の後、pFCCは最終的に液胞に取り込まれ、酸性環境により、無色の分解生成物である非蛍光クロロフィルカタボライト (NCC) に非酵素的に交換されます。

別名 RCCR; RCC還元酵素; 赤色クロロフィル分解物還元酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.3.7.12

反応 一次蛍光クロロフィルカタボライト + 2 酸化フェレドキシン [鉄-硫黄] クラスター = 赤色クロロフィルカタボライト + 2 還元フェレドキシン [鉄-硫黄] クラスター + 2 H⁺

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。